

酒田市美術館収蔵品

生誕100年高橋剛展

他「佐藤公紀生誕100年特集」
「新収蔵品紹介」

令和4年

1月15日（土）

～2月6日（日）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

【市民ギャラリー】1/26[㊦]～2/6日[㊧]
酒田飽海地区子ども美術展（無料）

◆開館時間

9：00～17：00
（最終入館は16：30まで）

◆観覧料 一般 700円
（560円）
高校生 350円
（280円）
中学生以下無料

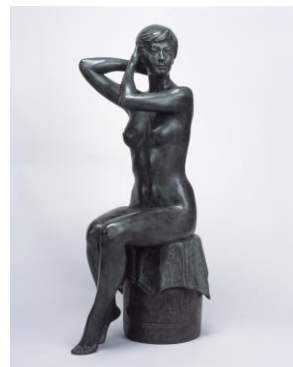
※（ ）内は20名以上の団体料金
※大学生・専門学生は一般料金となります。
※障がい者手帳をお持ちの方、およびその
介助者1名の観覧料は半額となります。
※お得な年間券は、3,300円で3名様まで
1年間何度でもご利用できます。

高橋剛《耀くプリマ》1984年

GO
TAKAHASHI

高橋剛(1921~1991)は酒田市出身の彫刻家です。バレエダンサーや裸婦像を主要なテーマに制作活動を行っていました。現在、酒田市美術館には高橋剛の作品が、石膏や木彫含め、約200点收藏されています。

本展では、生誕100年を記念し、日展内閣総理大臣賞受賞作品《房総の女》やバレエダンサーのほか、様々なテーマの作品を紹介します。また、東京芸術大学美術学部(旧東京美術学校)の後輩であり、義理の息子でもある彫刻家・高橋浩史氏の作品も同時展示します。高橋家で脈々と受け継がれる彫刻の美しさをぜひご覧ください。



高橋剛《房総の女》1981年



高橋剛《渚にて》1964年頃

生誕100年記念 高橋剛展



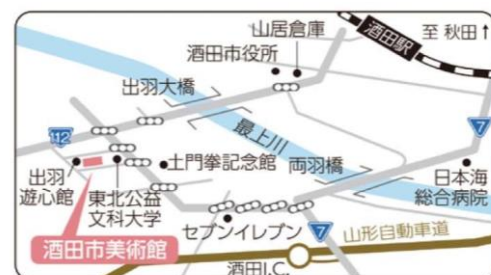
佐藤公紀《宵(酒田の舞娘)》
制作年不詳

日本画家 佐藤公紀(1920~1997)の生誕100年を記念し、新田嘉一コレクションとして当館に收藏されている作品9点を公開します。佐藤公紀は酒田市(旧松山町)に生まれ、美人画で有名な伊藤深水に大きな影響を受けました。佐藤は、伝統の上に立ち、新しい息吹を感じる美人画を描きました。1991年には郷土松山町で第8回阿部次郎賞を受賞しました。

佐藤公紀 生誕100年特集

近年当館に收藏された作品を紹介します。当館には新田嘉一コレクションと酒田市ゆかりの作家を中心に800点を超える多くの作品が收藏されています。今回は伊藤喜久井作品など7点の絵画を紹介します。

新收藏品紹介



交通案内
JR東日本酒田駅/るるんバス20分・タクシー10分
庄内空港/タクシー約20分
山形自動車道酒田ICより10分
駐車場/無料駐車場有(120台収容)

